



令和2年度

胃がんリスク検査 のお知らせ

**当院で受診
いただけます**

- 検査内容：血液検査(ピロリ菌抗体検査+ペプシノゲン法)
- 料 金：1,000円(市県民税非課税世帯の方等は無料 ※要証明書)
- 対 象 者：令和2年度中に35歳、40歳になる福岡市民
(昭和60年4月1日生～昭和61年3月31日生)
(昭和55年4月1日生～昭和56年3月31日生)
令和3年3月末までに受けてください

ピロリ菌と胃がん
リスク検査について

ピロリ菌は胃潰瘍、十二指腸潰瘍や慢性萎縮性胃炎、胃がんの発生と深い関係がある菌です。本検査では、ピロリ菌の有無と胃の萎縮状況を調べ、胃がんになる危険性を判定します。

※がんを発見する検査ではありません。※検査後のピロリ菌除菌や精密検査については、医師の指示に従ってください。

※右記に該当する方は
正しい結果ができませんので
受診いただけません

- ① 胃の痛みや胃のもたれ等があり胃や十二指腸の疾患が強く疑われる方
- ② 食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方
- ③ プロトンポンプ阻害薬など胃酸分泌抑制薬を服用中、または2カ月以内に服用されていた方
- ④ 胃を切除された方
- ⑤ 腎不全(血清クレアチニン値が3mg/dL以上)の方
- ⑥ すでにピロリ菌の除菌に成功している方